

手作りでスイスイ行こう

大阪府堺市の精華高校の1、2年生が手作りのヨットを完成させ、18日に全校生徒にお披露目することになった。21日の「海の日」に進水式を予定している。

高 精華の堺 20人 有志ら

大阪府教委が募集した「魅力ある学校づくり」事業に対して、精華高校が「マリン実習」を計画。希望者を募ると、1年生15人と2年生5人が参加した。

4月23日に製作を開始。青木さん作製の設計図を基に板やノコギリなどの購入から始めた。製作は週2日のペースで、帆以外はすべて自分たちで仕上げた。

完成したヨットは2人乗りで、高さ約5呎、長さ約3・2呎、幅約1・4呎。名前は生徒たちの投票で決める。

2年生の鈴木涼太さんは「仲間と一緒に何かを作った経験はほとんどなかったが、作っているうちに仲間が増えてうれしかった。海に出るのも楽しみ」。1年生の畠中美津子さんは「最初は『ほ

完成した手作りヨット＝大阪府堺市辻之の精華高校で

ヨットが完成「海の日」に進水式

んまに乗れるんかなあ」と思っていただけに、完成してうれしい。2年生とも仲良くなつて楽しかった」と話す。

18日は全校集会で披露。21日は大阪府田尻町の田尻ヨットハーバーで進水式をし、31日から計3回、操船実習をする。

青木さんは「自分たちで一から作り上げていくという喜びを、みんなで味わえた。生徒たちもどんどん積極的に作業するようになり、僕も楽しかった」と話している。

ヨット歴が30年を超える寺西淳校長の知人で「信天翁2世」で世界一週をしたヨットスクール経営の青木洋さん(54)が講師を務めた。

